

朝日連区

(隔月版)

令和4年5月1日発行

地域づくり協議会だより 89号



安全・安心・ふれあい 連携

発行者：朝日連区地域づくり協議会・広報委員会

【役員会より】

予備費の活用について何度も検討を重ねた結果、次の3点を購入しました。

- ①避難所用間仕切り4部屋セットを3式
- ②グラウンドゴルフ用具5組、クラブバッグ10個、ホールポスト・マットバック2個
- ③「朝日連区地域づくり協議会だより総集編（1）」（準備委員会だより創刊号～3号、たより創刊号～88号を冊子にしたもの）を50冊



グラウンドゴルフ用具



地域だより総集編

【連区あれこれ】：こんなことがありました

- 1/13（木）一宮警察署から感謝状の贈呈

朝日安全パトロール隊が、日頃の街頭パトロールを中心とした防犯・交通安全活動が安全で安心な地域づくりに貢献していると高く評価され、一宮警察署長から感謝状が贈られました。なお、贈呈式は新型コロナウイルス感染拡大により開催中止になりました。



- 1/30（日）国府宮はだか祭り鏡餅奉納 餅つき



感謝状

朝日厄年奉賛会七二会が、JA愛知西朝日営農センター内尾西育苗センター及び須佐之男社で餅つきを行いました。新型コロナウイルス感染防止のため、厄年会会員のみで執り行われました。かつてのように会員の人数は多くなく、3つの臼で餅つきをしていましたが、威勢のよい声が聞こえていました。



- 2/5（土）朝日東小學習発表会

11月に発表会を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止の対策として体育館で作品提示という形での発表になりました。各学年いろいろな物語や本からイメージを広げ、絵画や版画などに仕上げていました。また、学年に応じたテーマを基にした工作の作品も見られました。6年生は『未来のわたし』というテーマで未来の自分を想像し、将来の夢や大人になったらやりたいことを紙粘土で表現した作品が生き生きと作られていました。



地元の講師の方からの指導で体験した華道の作品もあり、花を添えていました。



○ 2/11 (金) 鏡餅奉納パレード



今年で、44回を迎える奉納パレードが行われました。先導車、七一会奉納車、七二会と七三会の合同奉納車の順番でJA愛知西朝日営農センターを出発して、朝日地区内の町内を回りました。新型コロナウイルス感染防止のため、昨年と同じように、出発式典は来賓を迎えず、振る舞いも中止になりました。それでも、聞き慣れた曲と厄年会会員のはつらつとした声に、例年と変わらない奉納パレードを感じる事ができました。

○ 2/12 (土) 祖父江町で国府宮神社大鏡餅奉納

祖父江町奉賛会によって、2月7日（月）に餅つきが行われ、11日（金）に、祖父江町内をパレードし、12日（土）に国府宮神社に奉納されました。昨年の尾西奉賛会による国府宮神社大鏡餅奉納が思い出されました。国府宮はだか祭は13日（日）に行われました。

○ 各学校の卒業式

尾西高校は3月1日（火）、尾西第二中学校は3月3日（木）、朝日東小学校・朝日西小学校・大徳小学校の3小学校は3月18日（金）に卒業式が行われました。どの学校も新型コロナウイルス感染防止を徹底しながら、感動的な卒業式を終え、卒業生は母校を旅立ってきました。



《ルネサンス朝日》 37 (史跡めぐりマップ)

2つの由緒書が設置されました。

1 「上祖父江城址」

寛政の村絵図（愛知県図書館蔵）によると、上祖父江の八剣社辺りにあったと思われます。さらに、「朝日村誌」地名の由来の項で、「大跡」「東大跡」が上祖父江城の跡と指摘しており、「大跡」の地名は八剣社の隣地に今も存在しています。

2 「花子の父 太田八右衛門記銘の造営記念碑」

上祖父江の八剣社には「御造営記念碑」が建てられており、その中に「籌籠（かがりかご） 太田八右衛門」の文字を見ることができます。上祖父江が故郷である太田花子は、明治から大正にかけてヨーロッパでも活躍した女優さんです。岐阜に移住した太田家が、花子の父 八右衛門の名で籌籠を寄進しました。当時の筹籠はありませんが、旧筹籠石柱が尾西歴史民俗資料館に置かれています。

* 詳しくは、上祖父江八剣社の境内にある由緒書をご覧ください。

朝日地区の再発見

